現場で活かされる ＣＡＤ技術者研修

受講企業４社の
活用事例紹介

全国の受講企業が、それぞれの現場で成果を上げています！

A社 CAD担当者の育成に活用しています。

当社の新人研修では、プレカットＣＡＤの操作方法、組方の考え方、梁成の決め方等プレカット伏図の作成方法に偏っていて、木材の知識や力の流れについては十分な指導が出来ていませんでした。協会のＣＡＤ研修では、自社で指導できていなかった内容が補足できるので、大変有意義に活用できています。
また、５年ごとに更新研修が行われるので、知識のアップデートができるところも大変良い所だと感じています。
３年未満のＣＡＤ担当者は３級受講を必須とし、２級・１級については希望者が受講するようにしています。
プレカットＣＡＤ業務だけではなかなか触れる事のない、仕様規程や品確法、許容応力度計算にも触れる事ができ、知識の範囲を広げる事が出来ています。

B社 CAD入力のノウハウを営業にも活用しています。

当社では、プレカットＣＡＤオペレーター以外に、営業担当者にも協会のＣＡＤ研修を受講させ、３級・２級の取得を進めています。現在は営業担当者の９８%が２級以上を取得しています。

当社の特徴として、営業担当者が初期入力から打合せまでを行い、構造の提案や打ち合わせ時の追加・変更に即時に対応しています。
この研修を受講して、ＣＡＤ技術者としての認定を受けることにより、より知識が深まり、様々な面で業務の効率化に役立っています。

営業担当者の
２級取得率
98%



C社 CADオペレーターの基本的知識の習得の場として活用しています。

従来のＣＡＤオペレーターのスキルは、いわゆる経験則によるところが大きく、人材育成の場においてもその指導者毎の梁組などの見解の差異もそのまま伝達研修がなされていました。しかし今日では、構造計算をはじめとした法的・数値的根拠に基づいた客観的な加工データを作成・提案し、工場の加工品質の向上、構造提案力の強化が必要となっています。



当社では、新卒者をはじめとした特に若手職員を対象に、最新のプレカットＣＡＤ技術や関連法規を習得する場として協会のＣＡＤ研修を活用しています。

D社 全国レベルの広い考え方や見方を養う機会として活用しています。

当社では、ＣＡＤ業務の新人育成カリキュラムの一環として、協会のＣＡＤ研修を活用しています。ＣＡＤに配属されても、「建築（基準法・性能）」の知識を持たない者、ＣＡＤ業務（操作）は習得しても「木材知識・構造の考え方」の基本を学びきれていない者がおり、ＣＡＤオペレーターが基本的に身に付けなくてはいけない事項の習得・復習の一助となっています。
また、講師陣は実務者レベルの問題点を熟知しておられ、研修の内容・資料にも反映されているため、非常にわかりやすい講義と感じます。研修資料も分かりやすくまとめられているので、実務の参考資料・顧客への説明資料としても活用しています。

CAD技術者研修
お問合せ・申込先

一般社団法人
全国木造住宅機械プレカット協会

東京都千代田区一番町25番地　全国町村議員会館６階
TEL 03-6261-9139　FAX 03-6261-9133

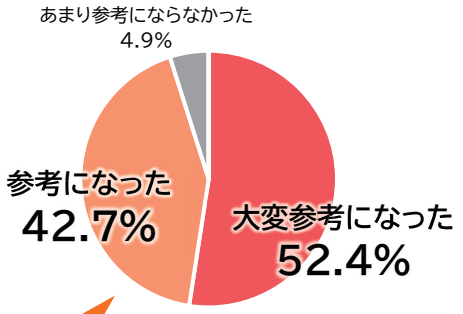
プレカット CAD 技術者研修 受講生の声

受講してみてどうだった？

オンラインで大丈夫？

「プレカット CAD 技術者研修（２級、３級コース）」の受講生を対象に
実施したアンケート調査の結果（抜粋）から受講生の声をご紹介します。

質問 1 本研修を受講した感想は？



95%以上の受講生に、「参考になった」と回答していただきました。

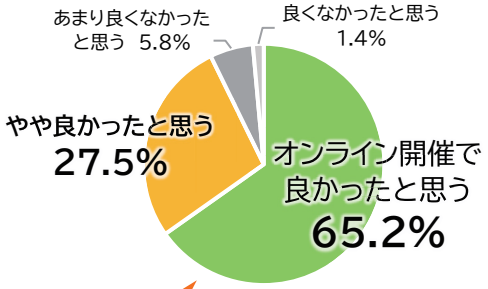
質問 2 参考になった内容を具体的に教えてください。

- 壁量計算や４分割法については普段ソフト頼りだったので、知識の整理になりました。
- 直下率チェックの手法を活用することで、今後伏図を描く際により良い提案ができると思います。
- 梁架け・ブロックの考え等、感覚で覚えた事が理屈として考えられたので、後進の指導時に役に立ちそうです。
- 特に関連法規は、詳しく学ぶ機会があまりなかったので貴重な体験になりました。
- 木材の知識を再確認することができた。継手位置や梁組の考え方など勉強になった。
- 普段の入力で疑問に思っていた事や気になっていた事を教えて頂くことができた。
- 建築業界の現状や今後についても学ぶことができてよかった。

質問 3 オンライン開催はいかがでしたか？

【オンライン開催のメリット・良かったところ】

- Zoom のリアクション機能（挙手など）で講義に参加できたのでよかった。.
- 移動時間が無い分、オンラインの方が業務への負担を軽減できる。
- 今回、オンラインでなければ参加できなかった。今後もオンライン開催で続けていただけると、後輩も参加できるかなと思う。
- パワーポイント資料は会場のスクリーンで見るより、画面に共有されるほうが見やすいので良いと思う。



オンラインでの開催にメリットを感じていただいた受講者が多数でした。

【オンライン開催での不安やご意見】

- パソコントラブルで講習開始時刻に遅れてしまった。
- 途中で音が途切れてしまうことがたまにあった。

➡〈事務局より〉通信状況などが原因で視聴できなかった場合は、後日講義記録動画をご覧いただけますのでご安心ください。

- オンライン形式の講義は、質問をするタイミングが難しかったと感じました。

➡〈事務局より〉マイクを通して発言しづらい場合は、チャットやメールなどでお寄せいただいても構いません。遠慮なくご質問ください。

- 普段と違う環境で、先生や他の参加者と直接話をしながら参加してみたい気持ちもあります。

➡〈事務局より〉１級研修では、グループ討議や演習結果を発表するプログラムも準備しています。
また、対面形式の演習コースも開催します。他社の参加者との情報交換にもご活用ください。

質問 4 ご意見・ご感想をお聞かせください

- 今回研修を受けて、これまで経験的に行っていたことが間違っていなかった事に気付けました。今後は自信をもってお客様と打ち合わせが出来そうです。
- 貴重な機会をありがとうございました。CAD オペだけでなく、木造住宅に関わる人が多く参加すべき内容だと思いました。
- 自分の中にあった大まかな知識の中に、研修で学んだ細かい部分がプラスされていき、どんどん繋がる感じが楽しかったです。とても有意義な時間になりました。